



NHK大河ドラマ「八重の桜」関連図書



《2月中旬刊行予定》

山本覚馬伝

青山霞村 原著

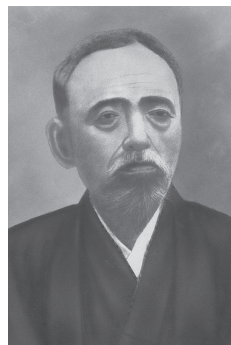
住谷悦治 校閲
田村敬男 編集

A5判 並製 二〇〇頁 定価(本体1,900円+税)

ISBN978-4-86366-873-7

西島秀俊が好演する八重の兄 山本覚馬伝の決定版

幕末の会津に育ち、藩校日新館や佐久間象山塾で学ぶ一方、山本家の弓馬槍刀の師伝を得、江戸で蘭学・洋式砲術を学び、日新館教授、会津蘭学所教授となった覚馬。藩主容保の上洛に随行、鳥羽伏見の戦いで幽閉され失明するも、その人物を見込まれ京都府顧問となる。京都の近代化・教育行政・社会福祉に尽力し、京都府議会初代議長となった会津武士覚馬の近代を、同志社校友による稀覯本を基に再現。近代京都の歩みを知る恰好の書。



〔目次〕 緒論／少年時代 壮年時代／京都勤務／幽囚／京都府顧問／日本最初の小学校／中学校創立 英学校／ドイツ学校とフランス語学校／駆籠院／集書院／京都最初の活版印刷 新聞発行／物産引立所／勸業場 集産場 授産場 舎密局 アボテキ／織殿 染殿／製革と製靴 化芥所／博覧会 博物館 都踊り／伏見製作所／梅津製紙場 一名パピールファブリック／写真用レンズの模造 牧畜場 農学校 養蚕場 栽培試験所／童仙房の開拓／電信線架設と私設鉄道敷設 企／霊山招魂場／小野組転籍事件、横村大参事の拘禁とその釈放運動／フランスへ留学生派遣／新施設の廃絶、失敗、犠牲／同志社創立その他／京都府会議長／先生の経済思想／家庭と講帷晩年／山本覚馬先生の逸事

佐久間象山伝

大平喜間多 著

A5判 並製 二〇〇頁 定価(本体1,800円+税)

ISBN978-4-86366-872-0

象山研究の第一人者による幻の評伝を現代語訳

奥田瑛二
が熱演



幕末、開国進取を掲げ、過激な尊皇攘夷派や頑迷な守旧派の抵抗を退けて、維新改革への道を開いた思想家・兵学者佐久間象山。その決してぶれることのない生き様ゆえに刺客の凶刃に倒れるが、強靱な意志をもって示された道筋は、勝海舟・山本覚馬・坂本龍馬などの師弟たちへと受けつがれていった。象山研究の第一人者大平喜間多著『佐久間象山逸話集』(昭和八年)を、全面改訂・現代語版で蘇らせる。

〔目次〕 略伝／幼年・青年期／江戸遊学期／西洋文明への開眼／ジレンマの時代／松代での蟄居の時代／飛躍の時代

注文書

書店(帳合)印

条件

注文数

担当

冊

名

山本覚馬伝

青山霞村 原著
住谷悦治 校閲
田村敬男 編集

発行 株式会社 宮帯出版社

京都市上京区真倉町七三九-1

TEL 〇七五-四四一-七七四七
FAX 〇七五-四三一-八八七七

ISBN978-4-86366-873-7 C0023 ¥1900E

定価(本体 1900円+税)

年 月 日

注文書

書店(帳合)印

条件

注文数

担当

冊

名

佐久間象山伝

大平喜間多 著

発行 株式会社 宮帯出版社

京都市上京区真倉町七三九-1

TEL 〇七五-四四一-七七四七
FAX 〇七五-四三一-八八七七

ISBN978-4-86366-872-0 C0023 ¥1800E

定価(本体 1800円+税)

年 月 日

株式会社 宮帯出版社

〒602-8488 京都市上京区真倉町 739-1 www.miyaobi.com

TEL: (075) 441-7747 FAX: (075) 431-8877